

# 今年「国勢調査」の年です

## ＝ 10月1日全国いっせいに実施 ＝



国勢調査シンボルマーク

10月1日に、全国いっせいに国勢調査が実施されます。国勢調査は、大正9年に第1回目が行われて以来、今年が第12回目となっております。本調査は「統計法」という法律にもとづいて10年ごとに行われ、その中間の5年目には簡易な方法による調査が行われています。今年の調査は、簡易調査にあたっています。

我国の国勢調査は、世界各国のうちでも非常に正確度が高いといわれています。これも全国の皆さんの御協力と調査員のかたがたの御尽力によるものです。

今回も、これまで以上の成果を得られるよう、本調査とはどんなものか、そのあらましを2回にわたって説明し市民の皆さんのご理解とご協力を得たいと思います。

### 〈調査のあらまし〉

#### ◆ 調査のねらい

国勢調査は、全国・都道府県・市区町村の人口や世帯数、年齢別などの人口構成、核家族やその他の世帯の構成を明らかにして、国はもちろん、都道府県や市区町村の地域社会に直結する行政に役立つ基本的資料を得るために行われるものです。

最近、過密・過疎問題、人口老化や核家族化に伴う社会福祉対策などが論議されており、人口や世帯に関するきめ細かい統計の必要性が高まっています。

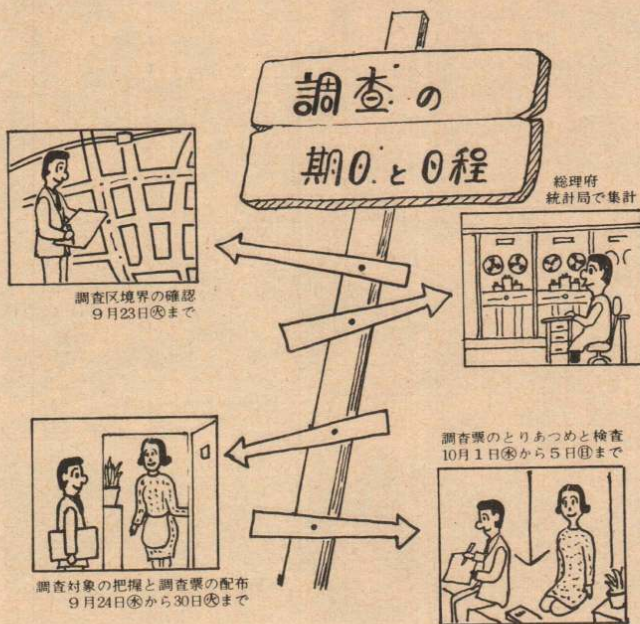
このため、今回の調査では、調査結果の早期利用や世帯統計の充実を図ることにしています。

#### ◆ 調査のしくみ

全市を377の地域に区分(全国で約67万の区分)して国勢調査区が設けられています。国勢調査員は、この調査区をひとつずつ受け持ちます。

9月23日までに調査区境界の確認をして、9月24日から30日までの間に、各世帯に調査票を配り、調査票の記入を依頼します。そして10月1日から5日までの間に、もう1度、各世帯を訪問し、記入済みの調査票を集め、調査員は、調査票の検査、整理を行います。こうして出来上がった調査票は、市区町村から都道府県を通じて総理府統計局に集められ、直接「機械」にかけて、調査結果を集計します。

このようなしくみで集計された結果は、いろいろな分野で利用されます。次号では、調査事項や、記入方法、そして、結果の利用などについてお知らせしたいと思います。



### 〈大館市土地開発公社を設立〉

大館市土地開発公社が設立されることになりました。いままでは、財団法人大館市開発公社が設立されておりましたがこれは民法法人であるため、市の委託によって公有財産を先行取得する場合には、市との協力を図る必要があったこと、市から財政援助を受けるための法律上の制度がなかったことなどの不合理な点があったため、この公社を解散し、新たに土地開発公社を設立することになったものです。

新しい土地開発公社は、「公有地の拡大の推進に関する法律」に基づいて設立するもので、この公社は、公有地の先行取得、管理、処分、あっせんなどの業務を行い、公有地の計画的な確保に努めながら公共の福祉増進を図ることを目的としています。

#### 〈大館区〉

榎庭玄之助(長木川南)  
伊藤 忠治(小館町)

### 大館・十二所の2区で投票ほかは無競争

7月5日に告示された、大館市農業委員の選挙は、立候補届け出が6日に締め切られ、9選挙区のうち7選挙区は無競争当選が決まりましたが、大館選挙区では定数2に対し3人、十二所選挙区では定数3に対して4人が、それぞれ立候補したことにより、7月15日の投票により決定されました。

大館区の当日の有権者数は1,590人で投票率は75.35パーセント。十二所区は有権者数2,377人で投票率は79.33パーセントでした。

各地区の農業委員はつぎのとおりです(敬称は略させていただきます。)

#### 〈釈迦内区〉

泉 哲雄(釈迦内)  
高谷 正治(長面)  
菅原米太郎(板子石)

#### 〈長木区〉

工藤宇吉郎(雪沢)  
石田誠二郎(下代野)

#### 〈上川沼区〉

金子 良悦(山館)  
田中 正夫(根下戸町)

#### 〈下川沼区〉

鎌田 重雄(立花)  
安部 栄吉(餅田1丁目)

#### 〈真中区〉

虹川 誠夫(櫃崎)  
富樫 広信(板沢)

#### 〈二井田区〉

小林賢之助(本宮)  
一関 孝一(二井田)

#### 〈十二所区〉

黒田 一郎(十二所)  
佐藤 邦英(葛原)  
羽柴 誠一(十二所)

#### 〈花矢区〉

山本 正男(花岡町)  
笹島 信男(白沢)

### 人事異動

(7月1日付・課長補佐以上)  
( )内は前職

- 花矢支所長 浅利兵造(福祉事務所長)
- 福祉事務所長佐藤六蔵(税務課長)
- 老人ホーム所長 久米田宏文(花矢支所長)
- 税務課長 千葉 博(卸売市場長)
- 卸売市場長 牧野多門(清掃課長)
- 清掃課長 佐々木政敏(選管事務局長)
- 出納室長 石井景紀(税務課主査)
- 選管事務局長矢吹助次(簡易水道課主査)
- 市病事務局長猪野泰郎(市病事務局長次長)
- 企画室参事 三ツ井孝一郎(企画室長補佐)
- 企画室参事 田村 晃(企画室長補佐)
- 税務課参事 佐々木弘尚(出納室長補佐)
- 厚生課参事 梅村 長(厚生課長補佐)
- 都市開発課参事栗盛悦美(都市開発課長補佐)
- 福祉事務所参事藤原金三(総務課長補佐)
- 市病事務局参事萩野三宏(財政課長補佐)
- 教委・総務課参事 菊地 博(福祉事務所主査)
- 教委・社会教育課参事 伊多波浩政(社教課長補佐)
- 財政課長補佐片岡俊雄(総務課長補佐)
- 市民相談室長補佐 田村常次郎(農林課長補佐)
- 福祉事務所所長補佐 藤木吉雄(収納課長補佐)
- 総務課長補佐松井勇一(職員課職員係長)
- 財政課長補佐田山 匡(財政課庶務係長)
- 職員課長補佐島山次男(総務課庶務係長)
- 簡易水道課長補佐 島山広治(市病出納係長)
- 収納課長補佐柳原正雄(収納課収納第二係長)
- 市病事務局次長 八代 憲(市病医事係長)
- 市病事務局次長工藤友弘(総務課文書調査係長)
- 水道課長補佐員森志朗(水道課工務係長)
- 議会事務局次長沼田 実(教委・総務課長補佐)
- 中央公民館長補佐 菅 純一郎(議会事務局次長)